

東日本・家族応援プロジェクト in きょうと 2014 ～漫画展とお話の会～

参加費
無料

東日本大震災は、被害の大小にかかわらず多くの人に影響を与えました。被災地では、家族の関係性にも大きな変化をもたらしています。その変化は、今も被災された方たちを悩ませ続けています。

しかし、家族にまつわる思いや出来事、課題は日常生活のなかにもあります。「家族」は、私たちの悩みにも支えにもなる存在です。

このたび、「家族」をテーマに漫画のパネル展示、ならびに漫画展をもとにしたお話し会や災害や防災を家族の視点からみつめるセミナーを開催します。家族のあり方に目を向ける機会として、ぜひご参加ください。

<団士郎家族漫画展～木陰の物語～>

【期間】2014年10月8日(水) 13時～10月13日(月)

※上記期間中はどなたでも自由にご覧いただけます
※10月11日(土)には、特別プログラムがあります。
※特別プログラム時には、お子さんには遊びを用意しておあずかりします。裏面をご参照ください。



ご来場の方に小冊子「木陰の物語」を差し上げます(先着順)。

【場所】東山いきいき市民活動センター 1階ロビー

京都市東山区三条通大橋東入2丁目下る
巽町442番地の9

TEL: 075-541-5151 FAX: 075-531-4971

<交通>地下鉄東西線「三条京阪」2番出口

京阪電鉄「三条」3・4・5番出口から徒歩5分

<http://higashiyamacds.main.jp/access>



【主催】特定非営利活動法人きょうとNPOセンター

【共催】近畿労働金庫地域共生推進部

【協力】立命館大学大学院応用人間科学研究科

【問合せ先】NPO法人きょうとNPOセンター(野池・内田)

〒604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町85-1 烏丸ビル2階 Flag 三条

tel.075-744-0944 fax.075-744-0945

E-mail office@npo-net.or.jp <http://www.npo-net.or.jp/center/>



特定非営利活動法人

きょうとNPOセンター

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろうきん

※本事業は、近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度で実施しています。

<災害時に家族に起こること～東日本大震災の経験から～>

東日本大震災は、家族の関係性に大きな変化をもたらしました。発災したとき、家族には何が起き、どのように行動するのでしょうか。

災害が多発する昨今、災害に遭遇する確率も高くなり、「もしも・・・」への備えも重要性を増しています。非常袋を準備したり、避難訓練には参加しても、被災したとき「家庭」や「家族」に起こることは、イメージしにくいのではないのでしょうか。

東日本大震災により、関西に避難してきた子育て中の母親の視点を通して、当時の様子をうかがうとともに、災害時の家族に起こること、また災害への備えに目を向けます。

【日時】10月11日（土） 13:30～15:00

【会場】東山いきいき市民活動センター 集会室

【対象】どなたでもご参加いただけます。

子育て中のお父さん、お母さんご参加ください。

【定員】30人



【話題提供者】

古部真由美さん（グラフィックデザイナー、「まるっと西日本支援情報ニュース」編集長）

母子避難後、県外避難者の発掘と孤立させない取り組みとして、2011年「情報」で支援する団体「まるっと西日本」を発足。支援情報誌は毎月2000部発行し関西の避難者に自治体を通じて無料配布。支援情報はNHK関西ラジオワイド「県外避難者特集」（毎月末月曜五時→）でオンエア。居住福祉学会 2014年度「居住福祉賞」受賞。

川崎安弥子さん

東日本大震災により3人の子どもとともに京都に避難してきたが、うち一人は子ども本人の意思により帰郷。現在、複数の避難当事者団体で活動中。

村本邦子さん（立命館大学大学院応用人間科学研究科教授、臨床心理士）

1990年女性ライフサイクル研究所を設立し、子育て支援、女性と子どものカウンセリング（とくに虐待やDV）に取り組んできた。東日本大震災発災の年から毎年被災地を訪れ、被災した家族や女性の支援を行っている。

<団士の漫画トーク～「木陰の物語」の物語～>

家族に起こるさまざまな出来事をテーマに描かれた漫画「木陰の物語」。

家族には嬉しい出来事もあれば、悲しい出来事もある。時には大きな決断を迫られることもあります。家族はそれらの出来事にどのように影響をうけて、その家族ならではの物語をつくっていくのでしょうか。それぞれの家族の物語を、スライドショー漫画にあわせてお話します。

【日時】10月11日（土）15:30～16:30

【会場】東山いきいき市民活動センター 集会室

【定員】30名（どなたでもご参加いただけます）

【講師】団 士郎さん（立命館大学大学院応用人間科学研究科教授）

公立の児童相談機関心理職25年を経て独立、

「仕事場D・A・N」主宰。家族療法の実践をしながら、講演や

ワークショップを全国で展開。漫画家としても多数作品を発表している。『不登校の解法』（文春新書）、

『家族の練習問題』1～3（ホンブックス）など。



※保育、子どもの遊びあります

11日（土）午後は、保育とお子さんの遊びを用意しています。ご希望の方は、あらかじめお申し込みください。お申し込みの際は、下記をお知らせ下さい。

① お名前 ② お子さんの性別 ③ お子さんの年齢 ④ 人数

お申込み、お問い合わせはNPO法人きょうとNPOセンターまで（表面参照）

※いただいた個人情報、本事業に関することのみ使用いたします。